

<発表資料>

2024年3月5日 24020

## 花王、アジアおよび日本で唯一 18年連続で「World's Most Ethical Companies®」 (世界で最も倫理的な企業)に選定

花王株式会社(社長・長谷部佳宏)は、米国のシンクタンク Ethisphere Institute(エシスフィア・インスティテュート)が発表した「World's Most Ethical Companies 2024」(世界で最も倫理的な企業)に選定されました。花王は、2007年に同賞が創設されて以来、18年連続で選定されているアジア、および日本で唯一の企業です。



\*「World's Most Ethical Companies」「Ethisphere」の名称およびロゴはEthisphere LLCの登録商標です。

「World's Most Ethical Companies」は、企業倫理や企業の社会的責任を専門にする米国のシンクタンク Ethisphere Institute が毎年発表しているもので、透明性、誠実さ、倫理、コンプライアンスに関する優れた成果を挙げる企業を表彰する賞です。(1)企業倫理とコンプライアンスに関する取り組み (2)環境と社会への影響 (3)倫理的企業風土 (4)ガバナンス (5)サードパーティ管理、の5つの項目について評価を行い、優れた企業が選定されます。

花王グループでは企業行動の原点として、創業者が残した「正道を歩む」という言葉を、企業理念「花王ウェイ」の基本となる価値観の最初の項目として掲げています。これは法と倫理に則って行動し、誠実で健全な事業活動を行うことを意味しています。「花王ウェイ」を実践するための企業行動規範として、「花王ビジネスコンダクトガイドライン」もまた全世界の花王グループで共有されています。判断に迷ったときに立ち返る礎として、日々の仕事の指針として、また企業と社会の持続的な発展を実現させるための基本として活用・実践しています。

[花王ビジネスコンダクトガイドライン](#)



### 企業理念「花王ウェイ」

今回の受賞に際し、代表取締役 社長執行役員 長谷部佳宏は次のように述べています。「このたび、『世界で最も倫理的な企業』に 18 年連続で選定していただいたことを光栄に思います。花王は、『正道を歩む』を基本的な価値観としており、外部機関からのこのような評価をととても大切にしています。行動原則にある『果敢に挑む』姿勢で今後さらに変化する社会においても業界を牽引していく企業となれるよう、高い目標に向かって挑戦し続けていく決意を新たにしています。そして私たちの使命である『豊かな共生世界の実現』をめざしていきます。」

授与者である Ethisphere Institute の最高経営責任者エリカ・サモン・バーン(Erica Salmon Byrne)氏は次のように述べています。「このたびの受賞をお祝い申し上げます。花王は、『世界で最も倫理的な企業』の創設時から 18 回、毎年受賞している 6 社のうちの 1 社です。この栄誉は、倫理、コンプライアンスおよびガバナンスを重視する、花王グループの企業姿勢を裏打ちするものです。花王グループが『正道を歩む』経営を推進し、業界、そして世界をリードすることを期待しています。」

花王グループは、2019 年 4 月に ESG 戦略「Kirei Lifestyle Plan」(キレイライフスタイルプラン)を策定しました。また 2021 年からは、「未来のいのちを守る～Sustainability as the only path」をビジョンに掲げた中期経営計画を推進しています。今後も、経営に ESG の視点を導入し、高い倫理意識の堅持と実践を通じて、事業の発展と、消費者や社会へのよりよい製品・サービスの提供をめざし、パーパスである「豊かな共生世界の実現」に向けて取り組んでまいります。

\*このニュースリリースは、Ethisphere Instituteの発表(日本時間2024年3月4日20時)に合わせて、グローバルプレスリリース配信サービス Business Wireで英語にて配信済みです。

### 関連情報

[「World's Most Ethical Companies 2024®」について\(英語\)](#)

[花王、ESG 戦略「Kirei Lifestyle Plan」を発表](#)

[未来に向けた「花王グループの新たな挑戦」 ESG 経営に大きく舵を切る  
花王のサステナビリティ](#)